



真夏のよりの暑さに慣れたと思っただけの急な寒さ... 気温の変化が激しい今日この頃、お子さんたち・ママたち、体調は大丈夫ですか？ 美味しいものを食べて健やかに過ごしてくださいね♡

先日、ムーブメント活動をしていた時、パラシュート(パラバルーン)をさっと広げた瞬間、年中さんの男の子が「わくわくするねよ」と言ったのです。「え？ 凄い！」わたしはびっくり仰天してしまいました。3ヶ月ほど前には「わくわくする～」と書いていました。その時も驚いたのですが「ね」がついたのです。相手に同意を求める「ね」、感動を共有しましょよ、という思いの「ね」がついたことで、この男の子の大きな成長を感じました。0歳児から、ほぼ毎日ママのりあに通い、確か3歳の誕生日頃まで「ことばが出ない」とママは悩んでいたはず。いったん出始めたことばは湯水のようにあふれ出て、相手と気持ちを共有できるまでになったのです。若干、会話が一方通行なところはありますが...♡ 子ども園はお休みしても、「ママのりあには行く」というお子さんの気持ちを尊重し、頑張って連れて来て下さったママに感謝です。

お子さんの言葉に関する相談の際に、昔お世話になった先生から教わったことをいつも思い出します。「ことばがゆくりなお子さんが情報をキャッチするのは、糸細い一輪挿しの口からス〜と奥まで届く時のみなのです。」と。だからわたしは、お子さんたちと関わる時、邪魔な刺激は与えず unnecessary ことばは極力使わないように、目が合った瞬間、端的に短く伝えています。

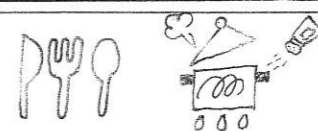
ふと思いのです。小さいお子さんたちには、こちらの「ことば」を届けたい。でも大きくなり思春期前後のお子さんたちからは、「ことば」を受け取りたいのです。日々悶々としている子どもたちが何を考えているのか？ 何が辛いのか？ 気持ちを打ち明けて欲しいのに話してくれない... そういう相談もたくさんあります。思春期前後の子どもたちもまた、糸細い一輪挿しの口を探しているのではないのでしょうか？

誰に、いつ、どんな時に気持ちを伝えられるのか？ きっと探しているのだと思います。聴くわたしたちが、 unnecessary ことばを伝えることで、そのきっかけを失ってしまうような気がします。心の扉とことばの扉はつながっていると感じます。

0歳児から18歳までのお子さんたちと関わらせていただく中で感じるのは、どの子にもとても大切な「要の時」があり、そこでいかに寄り添えるかがカギのように思います。寄り添うというのは伝えることではなく、受け入れること、聴くことだと感じています。それができているのか?! いつも自分に問いかけています♡

ママたち自身が悶々とした時はいつでも職員にお話してくださいね♪ ひでみ

### ★ひとこと掲示板★



児発のグループでは6月1週、2週で調理をする予定です！ Xニューは1週目が「ぎょうざの皮ピザ」、2週目が「焼きそば」です。調理には子どもの心身を成長させてくれる沢山の要素が詰まっています。食材の感触や匂いを味わうことで五感を刺激し、切る、混ぜるなどの糸田かい動きは手先の運動になります。苦々な食材でも自分で調理することで口にするハードルが下がったり、友だちが食べているのを見るだけでもとっても良い経験になります♡

日	月	火	水	木	金	土
6月	1	2	3 FS	4	5	6
⑦	8	9	10 FS	11	12	13
⑭	15	16	17 FS	18	19	20
⑳	22 保護者会	23	24 FS	25	26	27
㉘	29	30				

FS (フリースペース) 10:30 ~ 13:30

暑い日が増え、更に心や身体が疲れてくるころですね。  
利用を希望される場合は職員にご相談くださいね\*

🌸 保護者会を開催します! 🌸

6月22日(月) 10:00 ~ 11:30

今回は久しぶりにまのりあ理事長の  
ひでみ先生が参加してくれます♡

みなさんどんなお話が聞きたいですか?♡

就学について? 就職について? 日々のお悩み  
について? とにかくたくさんおしゃべりしたい!

リクエストお待ちしております♡

5月号の  
参加票を  
ご提出ください♡



「ぽてぽて」